



ほうこ



めざせ!
日本一!



音更町立西中音更小学校 学校だより No. 6

文責: 松井 真治

他の人の心に何を残したか。そこに人生の価値があるのです。

「習慣」が人生を作る

頬を撫でる風に、去り行く夏の気配を感じつつ、心地よい秋日和にホッと一息つくこの頃となりました。広大な十勝平野では豊穡の秋を迎え、昼夜畑ではトラクターがうなりをあげ、店頭には様々な秋の実りが並び、正に「食欲の秋」真っ盛りです。

さて、「人は習慣によって作られる」と言ったのは、2500年前古代ギリシャの哲学者アリストテレスです。彼は続けて、「優れた結果は一時的な行動ではなく、習慣から生まれる。」と残しています。また、先日、シアトル・マリナーズの殿堂入りを果たした世界のイチロー氏は、「小さいことを積み重ねるのが、とんでもないところへいくだけ一つの道だ。」と言っています。どちらも習慣の大切さを謳ったものです。「継続は力なり」はよく耳にしますが、日常の繰り返し行われる決まりきった行いを習慣というのなら、「習慣は力なり」と言い換えていいかも・・・です。



2学期始業式で、子どもたちには、人の話をフムフム聞く習慣や自分の頭でヨクヨク考える習慣をつけましょう。そしてキラキラした行動ができる素敵な人になりましょう。そしたら、勉強ができるようになったり、素敵なお友達が増えたり、お小遣いが増えたりするかもしれませんね、とお話しました。

2学期、全員笑顔でスタートすることができました!

夏休みチャンピオン!



26日間の夏休みが明けました。休み中、学校の学習会に参加したり、プールに通って水泳の練習をしたりする等、頑張っていました。



休み中、とっても暑い中、清掃業者さんが学校中の廊下や窓をピッカピカにしてくれました。

始業式では、全員が楽しかった夏休みの思い出と二学期の抱負を話してくれました。家族で花火を観に行ったり、温泉旅行に行ったり、キャンプに行ったり、家で焼き肉をしたり、映画を観たりなど、みんな楽しそうに話してくれました。

「もっと夏休みが欲しい人!」と聞いたら、全員の手が挙がると思ったら、2/3で、ちょっとビックリ!でも全員休み前とは違い、一回りも二回りもたくましい表情になっていたの、なので、全員が夏休みチャンピオン!決定です。



「もっと夏休みが欲しい人!」と聞いたら、全員の手が挙がると思ったら、2/3で、ちょっとビックリ!でも全員休み前とは違い、一回りも二回りもたくましい表情になっていたの、なので、全員が夏休みチャンピオン!決定です。

正に十人十色

夏休み作品展が19日~25日まで行われました。子どもたちの夏休みの力作が勢ぞろいしました。折り紙や切り紙で作ったもの、自動販売機や星座ボックスなどの工作、ミサンガなどの編み物、スプレーアートや自作アイスにハーバリウム、ヒョウの研究などなど十人十色、アイデア満載の作品展でした。何人かに聞いてみたところ、「けっこう作るのが大変でとても苦労したんですよ。」「すごく楽しく作れました。」と色々な感想が聞けました。皆、未来のアーティストです。正に芸術は爆発です!!



8月の行事

町教育委員会訪問

19日(金)、本町の教育委員会訪問がありました。当日は、福地教育長をはじめ4名の教育委員の皆さんや教育委員会の皆さん3名が、本校の子どもたちの学習の様子を視察にいらっしやいました。教育長からご挨拶をいただいた後、本校の現状や授業の様子、いじめや不登校のことなどを話し合いました。コロナ禍ですので、授業参観は、各教室と多目的室をオンラインで結んで行いました。新型コロナパンデミックのお陰で整備された校LANのお陰で、始めややオヤツという場面がありましたが、無事にリモートでつながり一安心。

何事も自分から

全校朝会で、「You can take a horse to the water, but you can't make him drink.」という英語のことわざを紹介しました。和訳すると「馬を水辺に連れていくことはできても、馬に水を飲ませることはできない。」となります。これは、その気のない人には、周りがいくら心配しても無駄であるというたとえです。いくら世話をやいたり、言って聞かせたりしても、本人にその気がなければどうにもならない、本人次第、つまり自分からできるようになるうねというお話をしました。一・二年生には、ちょっと難しかったかな・・・？



本物に触れる体験

25日(木)、5・6年生が町の文化センターに、**芸術鑑賞会**を観に行ってきました。当初、全校で鑑賞することになっていましたが、コロナ禍の影響で人数が制限されてしまいました。会場に着くと、広いホールの椅子は、二つおきに座るように指定されていました。私たちは、ステージの真ん前、ほぼビップ席です。今回は演劇で、「ロナウドとイッパイアッテナ」という猫を主人公にした絵本を題材にしたものでした。すでにステージには、猫の姿に扮した俳優さんがウロウロしていました。プロの素晴らしい演劇を間近に観ることができ、アツという間の時間でした。本物に触れる学習は、大切と思いました。



成長とは自分に挑戦すること

29日(月)、今年度のプールを締めくくる、**水泳記録会**を行いました。なぜ水泳を学ぶのでしょうか。それは、病気に負けない丈夫な体をつく



ること、全身運動により姿勢がよくなり、集中力がつくこと、水に親しみ、水難事故に遭いにくくすることなどです。子どもたちは、「プールは好きだけど泳ぐのは苦手かな?」と何人かが言っていました。夏休み、毎日のようにプールに通う子どもたちの姿がありました。夏休みの思い出にプールを挙げる子もいました。そして迎えた記録会。子どもたちは見事に成長していました。水に顔を浸けられなかった一年生が頭まで潜れるようになりました。遠泳では、6年生が125mも泳ぎ続けることができました。どの子も一回りも二回りもたくましく成長していて、本当に素晴らしかったです。子どもたち、感動をありがとう!



先生だって勉強中よ!

31日(水)、十勝管内へき地・複式連盟主催の「複式学級教師力向上ワークショップ」が、「新しい生活様式」の下、3年ぶりに開催されました。これは国立大学法人 北海道教育大学釧路校との連携により、複式授業に進め方について教師が学ぶための研修会です。当日は、釧路校から早勢教授をお招きし、町内の複式の小学校から2名ずつ集まっていたいただき、井村先生のICTを活用した高学年の研究授業と早勢教授によるワークショップ(模擬授業)が行われ、熱心な研修会になりました。



目指すは世界! 西中っ子

竹中 ゆりさん

北小競大: 4年女子 800m 第5位

幕小競記: 4年女子 800m 第1位

竹中 さくらさん

北小競大: 6年女子 走幅跳 第3位

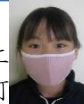
幕小競記: 6年女子 走幅跳 第3位

長岡 蓮さん

北小競大: 6年男子 走幅跳 第2位

幕小競記: 6年男子 走幅跳 第2位

本校の子どもたちが、第40回北海道小学生陸上競技大会、第45回幕別町陸上競技大会などで活躍しました。日頃の鍛錬の成果が発揮され、素晴らしいことです。さくらさんと蓮さんは、夏休み中、全道大会に参加しました。大舞台での活躍、がんばったね!



コミュニティースクール

先日、福地教育長から、町の地域学校協働活動のモデル校に認定されました。これはコミュニティースクールに関わるもので、他に駒場小・東士幌小・駒場中等も受けました。皆様のご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

9月の行事予定

- 1日(木) 交通安全の日
防災教室(着衣水泳)
- 2日(金) 児童会(前期反省)
- 6日(火) 町学校教育研究大会
(音更小・中)
- 7日(水) 職員会議
- 8日(木) 校内研修日
- 9日(金) 児童会総会・選挙
定時退勤日
- 12日(月) 全校朝会
クラブ(サイクリング)
教育実習生(本校卒業生の三田舞さんがいらっしゃる予定です。~16日)
- 13日(火) 町校長会議
町教頭会議
- 14日(水) 校内研修日
- 15日(木) 安全点検日
移動図書 秋祭り
- 19日(月) 敬老の日
- 20日(火) 校内マラソン記録会
- 21日(水) 校内研修日
- 22日(木) 定時退勤日
- 23日(金) 秋分の日
- 27日(火) 校内マラソン記録会予備
- 28日(水) 校内研修日
- 30日(金) 児童会
前期あゆみ配布
(秋の夕日はつるべ落としですよ。)